

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月に開催
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
お問合せ先 (郵便物送付・電話照会)	〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル)
同取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 (トラストオフィスを除く) みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店 (プラネットブースを除く)
公告方法	当社ホームページ (http://www.tn-sanso.co.jp) に掲載します。 ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
上場金融商品取引所	株式会社東京証券取引所 株式会社大阪証券取引所 株式会社名古屋証券取引所
証券コード	4091
単元株式数	1,000株

中間報告書

自平成19年4月1日 至平成19年9月30日

第 4 期

大陽日酸株式会社



〒142-8558 東京都品川区小山1-3-26
TEL (03) 5788-8000 (大代表)
<http://www.tn-sanso.co.jp>

営業の概況（連結）

当社グループの主要関連業界につきましては、鉄鋼産業は自動車・造船向け高級鋼材の好調な需要に加えて建材需要も堅調に推移しました。化学産業は、合成樹脂などの需要がアジア市場を中心に高まったことにより堅調に推移しました。エレクトロニクス産業は、IT分野で在庫調整が進んだことに加え、薄型テレビなどデジタル製品の市場拡大により好調に推移しました。

このような状況のなか、主力のガスの出荷は国内・海外ともに堅調に推移し、機器・装置の売上げも増加したほか、前期の期中に実施したM&A（米国リンウェルド社買収、旧BOC社のヘリウム事業買収）が寄与したこともあり、2,442億89百万円（前年中間期比13.4%増加）となりました。

損益面につきましては、税制改正の影響により減価償却費が増加したものの売上高増加による増益効果がこれを上回った結果、経常利益202億78百万円（前年中間期比7.8%増加）、中間純利益111億67百万円（前年中間期比17.0%増加）となりました。

◆◆◆◆◆ TOPICS ◆◆◆◆◆

韓国SKC株式会社と合併会社の設立に合意

2007年5月に当社と韓国化学産業大手のSKC株式会社は、韓国蔚山広域市内に産業ガスを製造する合併会社を設立することで合意しました。2008年末を目処に、酸素、窒素、アルゴンが約60,000Nm³/h製造できる空気分離装置を新設し、蔚山市内はもとより、韓国南部の釜山、慶南地域を中心に供給する予定です。また当社は工場の運営および技術のノウハウを提供し、安定操業への支援を行います。



▲調印式の様子（左 二松副社長）

中国・大連長興島臨港工業区向け投資協議書を締結

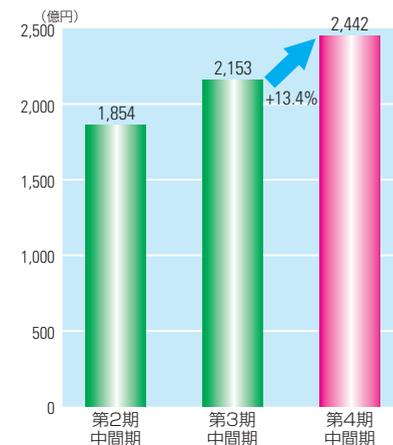
2007年9月に当社と中国・大連市の機関である大連長興島臨港工業区管理委員会は、大連長興島臨港工業区向けの産業ガス供給に関する投資協議書を締結しました。同工業区は、大連市中心部より北西約130kmに位置し、造船、石油化学工業を中心とした産業を集積させる計画が進められており、当社は、独占的な産業ガスの製造・販売を通じ、同地域の発展に協力していきます。



▲調印式の様子（着席左 郷常務）

● 中間連結財務ハイライト

● 連結売上高



● 連結経常利益



● 連結中間純利益



● 財産および損益の状況の推移

(単位：百万円)

	第2期中間期	第3期中間期	第4期中間期	対第3期中間期比増減	対第3期中間期比増減率
連結売上高	185,444	215,388	244,289	+28,900	+13.4%
連結営業利益	12,150	18,054	19,910	+1,856	+10.3%
連結経常利益	12,265	18,805	20,278	+1,473	+7.8%
連結中間純利益	6,424	9,546	11,167	+1,620	+17.0%

事業別の概況

ガス事業

主力の酸素・窒素・アルゴンの売上げは、国内の関連業界の高い設備稼働を受けて出荷が好調に推移し、米
国事業も順調に推移したことにより、前年中間期を上回りました。特殊ガスにつきましては、国内のエレクト
ロニクス産業向けの出荷が好調に伸びたことにより、売上高は前年中間期を上回りました。

以上の結果、ガス事業の売上高（外部顧客に対する売上高）は1,633億14百万円（前年中間期比10.0%増
加）、営業利益は161億31百万円（前年中間期比11.9%増加）となりました。

TOPICS

「エムジーシールド」が「オゾン層保護・地球温暖化 防止大賞」経済産業大臣賞を受賞

当社と株式会社東海理化殿と共同で進めた「マグネシウムダイ
カストにおけるSF₆代替ガス供給システムの実用化」に対して第
10回「オゾン層保護・地球温暖化防止大賞」経済産業大臣賞を
受賞しました。これは「エムジーシールド」によって、マグネシ
ウム合金を溶解する際に従来使用していた温室効果ガスSF₆を大
幅に削減できることが認められたものです。



▲授賞式に出席した二松副社長（中央右）と黒沢専務（中央左）

NOX社が「The Minister for Defence Award（国 防大臣賞）」を受賞

2007年7月に当社の海外子会社であるNOX社は、シンガポ
ール国防省より国防大臣賞を受賞しました。この受賞は、過去
10年間にわたりシンガポール政府の国防訓練に積極的に参加し、
非常時におけるシンガポール空軍への液体酸素の供給体制を構築
したことが評価されたものです。



▲シンガポール国防大臣よりトロフィーを授与される
NOX社 馬谷社長（左）

主要な事業内容（連結）

（平成19年9月30日現在）

事業区分	営業品目
ガス事業	酸素、窒素、アルゴン、炭酸ガス、ヘリウム、キセノン・ネオン等希ガス、水素、医療用ガス（酸素、亜酸化窒素等）、特殊ガス（半導体用材料ガス、標準ガス等）、溶解アセチレン、LPガス、その他各種ガス、安定同位元素、装置賃貸
機器・装置事業	溶断機器、溶接材料、容器、半導体関連工事・機器、半導体製造装置、医療機器、空気分離装置（酸素、窒素、アルゴン、希ガス）、深冷ガス分離装置、極低温装置、高真空装置、PSA式ガス製造装置、水素発生装置、圧縮機、膨張機、各種液化ガス貯槽・ポンプ、真空ブレージング、原子力・宇宙開発関連装置その他各種関連機器、空調機器、排水処理システム
家庭用品他事業	ステンレス製魔法瓶（家庭用、理化学用）、真空保温調理鍋、電子部品の組立・加工・検査・設備メンテナンス、各種受託業務他

機器・装置事業

電子機材関連機器は、エレクトロニクス産業の国内大型プロジェクトなど活発な設備投資を受けて高水準の
売上げとなりました。化合物半導体製造装置は、出荷が当中間期に集中したことにより、売上高は前年中間期
を上回りました。

一方、空気分離装置は、韓国向けや国内鉄鋼産業向けに大型
工事の進行基準売上げが計上され、売上高は前年中間期を上回
りました。また、溶断機器は、鉄鋼、造船、建設機械などの需
要先の好調な稼働状況を受けて、中・大型切断機が好調に推移
したことに加え、米国事業の拡大や中国向け輸出増加の寄与も
あり売上高は前年中間期を上回りました。

以上の結果、機器・装置事業の売上高（外部顧客に対する売
上高）は716億3百万円（前年中間期比22.9%増加）、営業利
益は47億89百万円（前年中間期比2.2%減少）となりました。

【主な受注工事】

空気分離装置 1基、アルゴン精製装置 1基、
ヘリウム冷凍機 1基など

【主な完成工事】

東ソー株式会社殿向け 一酸化炭素製造装置、
株式会社名古屋サンソセンター向け 窒素圧縮機、
台湾向け 空気分離装置、
小型窒素製造装置 1基など

TOPICS

株式会社大分サンソセンター 6号大型空気分離装置竣工

2007年4月に当社の関係会社である株式会社大
分サンソセンターは、6号大型空気分離装置を竣工
しました。同社は、新日本製鐵株式会社殿へ工業ガ
スを供給するとともに、当社の顧客へ液化ガスを供
給しております。このたび、
酸素ガス・窒素ガスの安定
供給と高品質製品の供給を
図るため、省エネルギー型
の最新鋭空気分離装置を新
設しました。



▲6号大型空気分離装置

【生産能力】

酸素ガス（含む液化酸素）
61,000Nm³/h
高純窒素ガス
98,000Nm³/h

家庭用品他事業

サーモス株式会社を中心として製造・販売を行っている家庭用品につきましては、好調
な売上げを続ける「携帯マグ」に加えて、スポーツボトルの需要の増加も加わり、売上高
は前年中間期を上回りました。

以上の結果、家庭用品他事業の売上高（外部顧客に対する売上高）は93億72百万円
（前年中間期比7.4%増加）、営業利益は11億37百万円（前年中間期比14.6%減少）とな
りました。



▲真空断熱ケータイマグ

● 中間連結貸借対照表 (平成19年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	206,811	流動負債	164,006
現金及び預金	14,456	支払手形及び買掛金	89,913
受取手形及び売掛金	133,339	短期借入金	35,108
有価証券	125	未払法人税等	7,497
たな卸資産	45,504	引当金	2,576
繰延税金資産	6,136	その他	28,909
その他	8,005	固定負債	170,915
貸倒引当金	△ 755	社債	40,000
固定資産	359,413	長期借入金	67,864
有形固定資産	211,097	繰延税金負債	42,905
建物及び構築物	45,762	退職給付引当金	3,442
機械装置及び運搬具	98,128	執行役員退職慰労引当金	271
土地	37,339	役員退職慰労引当金	854
その他	29,867	負ののれん	1,365
無形固定資産	42,812	その他	14,211
のれん	33,331	負債合計	334,921
その他	9,481	(純資産の部)	
投資その他の資産	105,502	株主資本	187,728
投資有価証券	84,888	資本金	27,039
前払年金費用	13,088	資本剰余金	44,909
繰延税金資産	1,978	利益剰余金	116,063
その他	7,711	自己株式	△ 283
投資等評価引当金	△ 1,182	評価・換算差額等	28,759
貸倒引当金	△ 981	その他有価証券評価差額金	27,546
資産合計	566,224	繰延ヘッジ損益	25
		為替換算調整勘定	1,303
		その他包括損失累計額	△ 115
		少数株主持分	14,814
		純資産合計	231,302
		負債及び純資産合計	566,224

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 中間連結損益計算書 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

科 目	金 額
売上高	244,289
売上原価	167,206
売上総利益	77,082
販売費及び一般管理費	57,171
営業利益	19,910
営業外収益	2,886
受取利息	105
受取配当金	806
負ののれん償却額	238
持分法による投資利益	913
その他	822
営業外費用	2,518
支払利息	1,731
固定資産除却損	163
その他	622
経常利益	20,278
特別利益	219
投資有価証券売却益	114
固定資産売却益	5
投資等評価引当金繰戻益	100
特別損失	325
固定資産除売却損	106
減損損失	49
合併費用	96
ゴルフ会員権評価損	16
ゴルフ会員権売却損	14
統合費用	42
税金等調整前中間純利益	20,172
法人税、住民税及び事業税	8,047
法人税等調整額	141
少数株主利益	815
中間純利益	11,167

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日) (単位:百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,966
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 17,635
財務活動によるキャッシュ・フロー	674
現金及び現金同等物に係る換算差額	240
現金及び現金同等物の増減額	△ 755
現金及び現金同等物の期首残高	14,404
連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	257
現金及び現金同等物の中間期末残高	13,907

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別財務諸表

● 中間連結株主資本等変動計算書

(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等					少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他 包括損失 累計額	評価・ 換算差額 等合計		
平成19年3月31日残高	27,039	44,746	107,495	△ 376	178,905	24,982	56	△2,535	△ 111	22,392	14,770	216,068
中間連結会計期間中の変動額												
剰余金の配当(注1)			△2,817		△2,817							△2,817
中間純利益			11,167		11,167							11,167
自己株式の取得				△ 112	△ 112							△ 112
自己株式の処分		162		205	367							367
子会社の増加に伴う剰余金の増加額			81		81							81
持分法適用会社の増加に伴う剰余金の増加額			136		136							136
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)						2,563	△ 31	3,838	△ 3	6,367	43	6,410
中間連結会計期間中の変動額合計	—	162	8,568	92	8,823	2,563	△ 31	3,838	△ 3	6,367	43	15,234
平成19年9月30日残高	27,039	44,909	116,063	△ 283	187,728	27,546	25	1,303	△ 115	28,759	14,814	231,302

(注1) 平成19年6月の定時株主総会決議によるものであります。

(注2) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 中間貸借対照表 (平成19年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	118,826	流動負債	95,827
現金及び預金	4,867	支払手形	131
受取手形	7,368	買掛金	57,243
売掛金	81,600	短期借入金	20,253
たな卸資産	11,533	未払法人税等	4,185
繰延税金資産	2,292	工事補償引当金	301
その他	11,223	工事損失引当金	233
貸倒引当金	△ 59	その他の	13,478
固定資産	270,013	固定負債	105,027
有形固定資産	84,482	社債	40,000
建物	20,750	長期借入金	35,104
機械及び装置	36,876	長期未払金	739
土地	18,277	長期預り金	185
その他	8,577	繰延税金負債	28,751
無形固定資産	603	執行役員退職慰労引当金	245
投資その他の資産	184,927	負債合計	200,854
投資有価証券	62,911	(純資産の部)	
関係会社株式	102,520	株主資本	161,049
前払年金費用	12,903	資本金	27,039
その他	10,298	資本剰余金	46,290
投資等評価引当金	△ 2,803	資本準備金	46,128
貸倒引当金	△ 901	その他資本剰余金	162
資産合計	388,839	利益剰余金	87,971
		利益準備金	7,664
		その他利益剰余金	9,299
		固定資産圧縮積立金	2,251
		固定資産圧縮特別勘定積立金	51,717
		別途積立金	17,038
		繰越利益剰余金	△ 252
		自己株式	
		評価・換算差額等	26,935
		その他有価証券評価差額金	26,920
		繰延ヘッジ損益	15
		純資産合計	187,985
		負債及び純資産合計	388,839

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● **中間損益計算書** (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

(単位: 百万円)

科目	金額
売上高	128,359
売上原価	92,498
売上総利益	35,861
販売費及び一般管理費	26,046
営業利益	9,814
営業外収益	1,813
受取利息	79
受取配当金	1,367
その他	367
営業外費用	1,198
支払利息	684
その他	514
経常利益	10,429
特別利益	388
投資有価証券売却益	101
事業譲渡益	181
固定資産売却益	5
投資等評価引当金繰戻益	100
特別損失	94
固定資産除却損	78
ゴルフ会員権評価損	16
税引前中間純利益	10,723
法人税、住民税及び事業税	4,020
法人税等調整額	87
中間純利益	6,616

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● **中間株主資本等変動計算書**

(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

	株主資本			
	資本金	資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
平成19年3月31日残高	27,039	46,128	—	46,128
中間期間中の変動額				
株式交換による変動額			159	159
剰余金の配当(注1)				
固定資産圧縮積立金の取崩				
別途積立金の積立(注1)				
中間純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分				
自己株式処分差益			3	3
株主資本以外の項目の中間期間中の変動額(純額)				
中間期間中の変動額合計	—	—	162	162
平成19年9月30日残高	27,039	46,128	162	46,290

(注1) 平成19年6月の定時株主総会決議によるものであります。

(注2) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位: 百万円)

利益準備金	利益剰余金					自己株式	株主資本合計	評価・換算差額等			純資産合計	
	その他利益剰余金							利益剰余金合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益		評価・換算差額等合計
	固定資産圧縮積立金	固定資産圧縮特別勘定積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計							
7,664	9,821	2,251	47,717	16,718	84,172	△ 346	156,994	24,301	54	24,356	181,351	
						199	359				359	
				△ 2,817	△ 2,817		△ 2,817				△ 2,817	
	△ 521			521	—		—				—	
			4,000	△ 4,000	—		—				—	
				6,616	6,616		6,616				6,616	
						△ 111	△ 111				△ 111	
						5	5				5	
							3				3	
								2,618	△ 39	2,579	2,579	
	△ 521	—	4,000	320	3,798	93	4,055	2,618	△ 39	2,579	6,634	
7,664	9,299	2,251	51,717	17,038	87,971	△ 252	161,049	26,920	15	26,935	187,985	

会社の概要

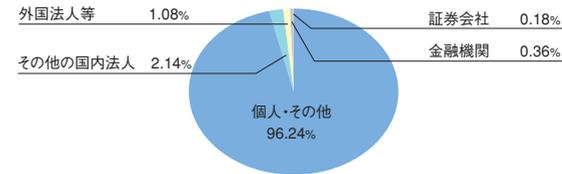
株式の状況 (平成19年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 800,000,000株
- 発行済株式の総数 403,092,837株
- 株主数 26,102名
- 大株主

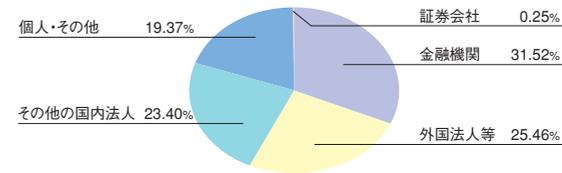
株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
	千株	%
三菱化学株式会社	40,947	10.16
JFEスチール株式会社	20,617	5.11
大陽日酸取引先持株会	17,295	4.29
明治安田生命保険相互会社	16,491	4.09
株式会社みずほコーポレート銀行	14,484	3.59
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	12,695	3.15
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505103	12,410	3.08
ザチエスマルバツバンクエヌイロウエスエルムニクスアカサ	10,110	2.51
第一生命保険相互会社	10,037	2.49
農林中央金庫	10,000	2.48

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 出資比率は、小数点第3位を四捨五入しております。

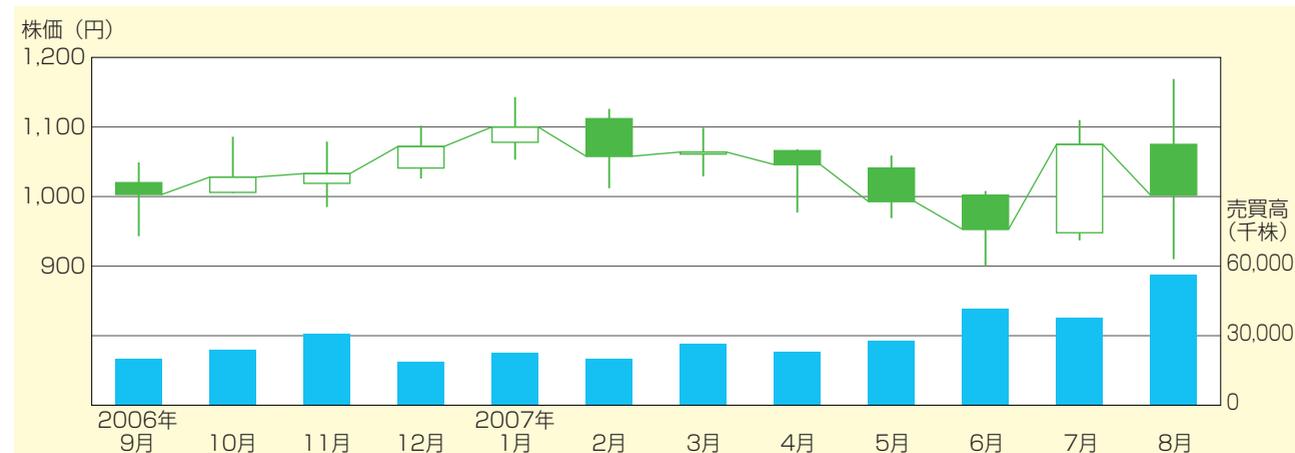
所有者別分布状況(株主数別) (小数点第3位を四捨五入)



所有者別分布状況(株式数別) (小数点第3位を四捨五入)



株価および売買高の推移



会社概要 (平成19年9月30日現在)

- 商号 大陽日酸株式会社 (英文名称: TAIYO NIPPON SANSO CORPORATION)
- 創業日 明治43年10月30日
- 設立日 大正7年7月20日
- 資本金 270億3,987万7,254円
- 従業員数 連結: 8,694名、単体: 1,483名

- 本社 〒142-8558 東京都品川区小山一丁目3番26号 TEL03-5788-8000
- 支社 東北支社、北関東支社、関東支社、中部支社、関西支社、中四国支社、九州支社
- 事業所 京浜事業所、つくば事業所、山梨事業所、川崎事業所、川崎水江事業所、小山事業所
- 関係会社 連結子会社: 70社、持分法適用会社: 28社、非連結・持分法非適用会社: 183社

役員および執行役員 (平成19年9月30日現在)

- | | | | |
|-------------|------------------|------------|-------|
| 代表取締役
会 | 田口 博 | 常務取締役 | 粕谷 顕一 |
| 代表取締役
社 | 松枝 寛祐 ※1取締役(非常勤) | 富澤 龍一 | |
| 代表取締役
副社 | 川口 恭史 取締役(非常勤) | ウィリアム・クロール | |
| 代表取締役
副社 | 伊東 和彌 常勤監査役 | 畑上 利郎 | |
| 代表取締役
副社 | 二松 敬治 ※2常勤監査役 | 小林 敬典 | |
| 取締役相談役 | 於勢 好之輔 ※2常勤監査役 | 中西 康祐 | |
| 専務取締役 | 平林 壯一 常勤監査役 | 藤田 清 | |
| 専務取締役 | 三浦 宏之 | | |
| 専務取締役 | 黒沢 裕 | | |
| 専務取締役 | 海老澤 憲一郎 | | |
| 専務取締役 | 原文 雄 | | |
| 常務取締役 | 郷 東洋夫 | | |
| 常務取締役 | 山下 仁 | | |

(注) ※1は社外取締役であります。
※2は社外監査役であります。

- | | | | |
|--------|-------|------|--------|
| 常務執行役員 | 塚田 克治 | 執行役員 | 市原 裕史郎 |
| 常務執行役員 | 佐藤 敏男 | 執行役員 | 天田 茂 |
| 常務執行役員 | 伊藤 彬 | 執行役員 | 吉田 修一 |
| 常務執行役員 | 田辺 信司 | 執行役員 | 鳴尾 正和 |
| 常務執行役員 | 柴田 芳久 | 執行役員 | 勝又 宏 |
| 常務執行役員 | 間 邦司 | 執行役員 | 水之江 欣志 |
| 常務執行役員 | 丸山 忠重 | 執行役員 | 財満 正憲 |
| 常務執行役員 | 馬谷 成人 | 執行役員 | 平峯 信一郎 |
| 執行役員 | 石丸 順一 | 執行役員 | 梅川 明彦 |
| 執行役員 | 諏訪 俊雄 | 執行役員 | 西本 章 |
| 執行役員 | 上岡 泰晴 | 執行役員 | 有賀 敬記 |
| 執行役員 | 山野 佳員 | 執行役員 | 今川 雅博 |
| 執行役員 | 谷野 正幸 | 執行役員 | 中山 哲也 |